

# はごろもビオトープだより

平成29年7月3日(月)  
はごろもビオトープ同好会  
管理員代表 比嘉直子  
(第1号)

皆さん初めまして。私は、はごろも小・幼稚園の保護者の比嘉と申します。  
皆さんは、はごろも小にビオトープがある事をご存知でしょうか？幼稚園園庭とビオトープを併設し、一体的なみどり溢れる空間作りを目指して、開校時に整備されました。  
ビオトープの目的は、①エコスクールであるはごろも小学校児童の多様な学習スタイルへの対応(観察・体験学習) ②幼児期の自然とのふれあいの対応 ③田いも栽培地域に新設した経緯の為、緑豊かな田いも栽培地域の記憶を感じさせるような自然環境の整備等に配慮する為につくられました。



↑2014年4月 開校当時のはごろもビオトープの様子



左側から「石ゾーン」「川ゾーン」「池ゾーン」2016.6月↑

まず、ビオトープという言葉聞き慣れない方もいらっしゃると思いますが、簡単に説明しますと、【生命：バイオ(bio)】 【場所：トポス(topos)】の合成語で『生き物の生息空間』の事を言います。まだまだ貴重な自然が残った大山水田の隣にあり、同じ水源(湧水)を利用したこのビオトープは、言わば小さな大山水田と言えるのです。  
ですから、その大山水田をお手本に、生き物や植物・水草等を周辺環境から呼び込み、育て、児童が観察・体験学習をする事が出来るとても素晴らしいものです。そのビオトープも、小学校のものとしては大きく、はごろも小の財産と言える存在です。  
しかし、現状は開校以来、適切な維持管理はされておらず、その上度重なるポンプの故障によりビオトープにとって一番重要な水が止まり、一度全ての生き物が死滅してしまいました。水は数ヶ月後に再度出るようになりましたが、水量が激減し、前の様なせせらぎのビオトープは、あっという間に雑草と藻に覆われ荒れ果ててしまいました。  
その様なビオトープを目の当たりにして、ビオトープの専門家に伺ったところ、このまま適切な管理がされないままでは、大量の蚊の温床となり、消失してしまうと聞かされました。

そこで、出来る事から始め、ビオトープを当初の目的として使用出来るようにしたいと立ち上がりました。最初は専門家の指導を頂きながら一人で草取りや増えすぎた藻の除去をやっていくうちに、ボランティアの保護者が二名増え、先生方の協力を得ながら5月に活動を始めました。

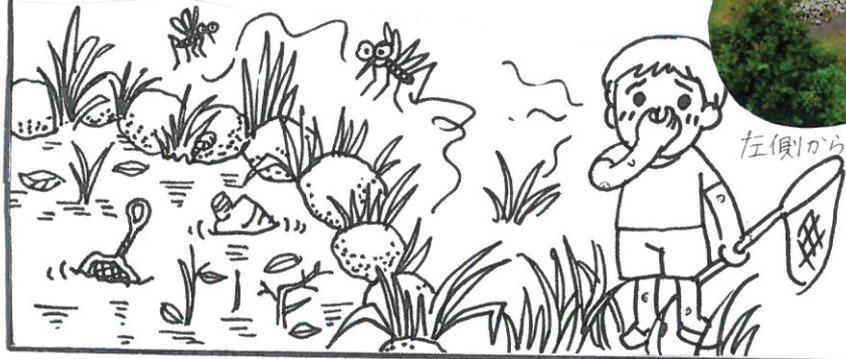
6月7日に、幼稚園の保護者ボランティア七名と先生による第一回目の清掃活動。6月24日には、専門家のご家族、保護者三名、児童・園児五名にて、第二回ビオトープ清掃を行いました。

第二回の活動は、清掃だけではなく、細くなってしまった川に合わせて、大きな改変を致しました。はごろもビオトープは、ゾーニングと言って、ある程度の区分けをした方が管理し易く、多くの生き物が見られる様になるので、上流側から「石ゾーン」「川ゾーン」「池ゾーン」の三つに分けました。池ゾーンには大小様々な石が入っており、子供が危険で入れなかったのが、危ない石を取り除きました。「川ゾーン」「石ゾーン」は、それぞれ生き物達の住み易い環境に作り直しました。

新しく出来上がったはごろもビオトープを維持管理していかなければ、また元に戻ってしまいます。ですから、これから学校関係者(先生・児童・保護者ボランティア)、地域ボランティア、専門家で維持していきたい。そして学習の場、地域に開かれた交流場の一つとして、園児達の自然とのふれあいの場として、活用出来たらと考えています。

今は水量がとても少なく、出たり止まったりを繰り返し、ビオトープの全ての生物にとって、いい環境とは言えませんが、水の量を増やし、安定した水の供給を確保し、皆んなでビオトープを育てていけたらと切に願っています。

ビオトープは、作ってからの本番です！  
ビオトープを育てていく過程こそが自然学習だと思います。皆んなで周囲の大山水田の水路の泥や水草を入れていき、【時間の経過と共に移ろう生き物を観察する】や、【生き物と環境の結びつきを考える】等の学習が出来たら素晴らしいですね。  
ビオトープは、その結びつきや環境の大切さを五感で学べるとても優れた装置です。ちょっと複雑な盆栽に近いかもしれませんがね。  
第三回の維持活動を7月中旬頃に予定していますので、管理員を随時募集しています。ビオトープは勿論、自然や生き物に興味のある方、保護者、生徒のみなさん。この活動を通して、楽しみながらビオトープと一緒に育てていきませんか？  
どうぞよろしくお願致します。



最後までご覧頂き、ありがとうございます。次回ははごろもビオトープだよりでは、専門家の方のご紹介や活動の様子、7月の活動予定の詳細などを載せる予定です。😊近々します！お楽しみに！